

コロナ感染拡大防止対策

(1) コロナ感染拡大防止のため、市と連携し、学校が休校時にも児童クラブを開所した。12時間の1日保育開所ということで11校の児童クラブのシフト作成に困惑したが、学校の先生方に児童クラブの手伝いに入っていただくことで、人員不足にならずスムーズに運営することができた。

(2) 外部講師をお迎え出来なかったため、多数予定していたイベント活動を市と協議し中止にした。スポーツ振興課「スポーツ鬼ごっこ」、生涯学習課「高校生リーダーズによるお楽しみ会」も実施中止となった。そのため、読み聞かせや、工作活動に力を入れ充実した活動になるように努めた。

(3) マスクケースを作成し、活用した。

(4) 1日保育時には、体温カードを利用し、受け入れ時に児童の体温チェックをすることにより、コロナ対応、保護者との協力連携につなげた。

(5) 常総市児童クラブのコロナ感染対応マニュアルを作成し、忠実に実施した。

(6) 3月には、市からのコロナ対策補助金で、テーブル、タイルカーペットを購入していただき、各クラブ、理想的なクラブ環境が整った。以前はテーブルを6人掛けで使用していたが、3人掛けで使用することができるようになった。それにより、ソーシャルディスタンスを実現することができた。

(7) 研修に関しても、外部講師をお呼びできなかった。しかし、本社からリモートで実施することが始まった。まずは、総括責任者の会議を毎月2回開催した。その中で研修も行い、総括責任者から資料を用意し各クラブの主任に研修を行った。主任から職員に伝える対応をとることで、意識向上をすることができた。(来年度からは、この体制が主任にも確立することになっている。)